

# 指導協つうしん



## 主な活動状況

### ●第 24 回全国障害者スポーツ大会 仙台市選手団強化練習 10月4日(土)～5日(日)

陸上競技・FD 会場:弘進ゴムアスリートパーク仙台/卓球、STT、ボッチャ 会場:宮城野体育館 SST 室、障害者アリーナ/アーチェリー 会場:新田東総合運動場アーチェリー場/水泳 会場:ウエルフェア温水プール/ボウリング 会場:タイトーステーション 仙台ベガロポリス店

第 24 回全国障害者スポーツ大会に出場する選手の皆さんは、1泊2日の強化合宿に臨みました。4日は、昼食をはさんで午前・午後と練習。各々が自分の課題把握とその解決に時間を費やしました。5日は実践を想定した練習で、午前中のみとなりました。

また、合宿所において4日の夕方から「スポーツと栄養」についての講義がありました。講師の話聞くだけでなく、自分の経験や考えを伝え合う時間があり、選手、監督、支援者は自分事として90分の講座に参加していました。



### ●第 24 回全国障害者スポーツ大会 「わた SHIGA 輝く障スポ 2025」

10月25日(土)～27日(月)； 滋賀県

仙台市選手団(67名)の皆さんは、各競技において練習の成果を発揮しました。雨の中で行われた屋外競技もありました。帯同した指導協の皆さん(12名)は、選手のコンディションづくりや精神面でのサポート役としての役割を果たしていました。選手団のメダル獲得は、合計29個(金メダル13、銀メダル12、銅メダル4)となりました。詳しい結果は、HP「わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ 2025

<https://shospo.net/taikais/index>」をご覧ください。

## ●第52回北海道・東北身体障害者野球大会

9月21日(日) 会場:シェルコムせんだい

指導員の皆さんは、場内アナウンス、ボールパーソン、グラウンド整備、塁審などの役割を担当しました。



## ●仙台市障害者スポーツ教室（パラスポ教室2025）；陸上競技

9月28日(日) 会場:弘進ゴムアスリートパーク仙台

陸上競技のスポーツ教室を支援しました。参加した皆さんは、ラダーを使ったアップの仕方やバランスボールを使ったスタートの仕方を体験しました。身体(車いす)部では実際にレーサー仕様の車椅子に乗ってトラックを走るなどの普段経験できないことにも挑戦していました。



## ●ふらっと障スポ in マイタウンスポーツデー

10月13日(月) 会場:宮城野体育館 障害者アリーナ

障害者スポーツを気軽に体験し楽しんでもらうイベントとして開催されました。前回は8月8日(金)に行われ200名を超える来場者でしたが、今回は2時間で220名超の来場者があり、どのブースからも来場者の楽しげな声が聞こえてきました。指導員の皆さんは、各スポーツのルールや進め方などを的確に説明していました。



## ●第14回フロアバレーボール北日本ブロック大会

11月8日(土)~9日(日) 会場:宮城野体育館 障害者アリーナ

全国大会の予選会が初めて仙台で行われました。北海道、東北から5チーム(札幌、函館、青森、福島、仙台)が参加して、2日間に渡って総あたりで試合が行われました。試合ではネットをはさんで強烈なアタックの応酬の場面もあり熱い戦いが繰り広げられました。その中で指導員の皆さんは、全試合の線審と記録・掲示を担当しました。優勝は函館のチームとなりました。



◇広報誌は仙台市障害者スポーツ協会 HP(<https://www.sendai-dsa.jp/>)の「指導者協議会」のページで公開しております。

\*発行 仙台市障害者スポーツ指導者協議会広報部

\*広報発行責任者 佐藤尚志

\*編集責任者 菊地哲也

〒983-0039 仙台市宮城野区新田東 4-1-1 宮城野体育館 (仙台市障害者スポーツ協会内)

TEL022-236-8690 fax022-236-8691